

## 令和5年度

# 学校説明資料

資料の配付をもって後期の学校説明会に代えさせていただきます。

### 学校教育目標

### **えがお なかよし チャレンジ**

- 自分のよさや可能性を伸ばしていこうとする子を育てます。 [知・体]
- 身近な人々や自然とのふれあいを大事にいこうとする子を育てます。 [徳・公]
- 自分の意思で判断し、よりよく解決していこうとする子を育てます。 [関]

## 目次

### 今年度の重点取組

- ・え が お「子どもたちの安心・安全・健康」
- ・な か よ し「学校生活の活性化」
- ・チャレンジ「一人ひとりの力を伸ばす」
- ・アンケート結果
- ・アンケートのご意見から
- ・学校からのお知らせ

## 重点的な3つの取組

### \*えがお「子どもたちの安心・安全・健康」

○誰もが安心して

- ・新橋小ルールブックに基づいた生活をするようにする。
- ・生活アンケートの活用から子どもたちの困り感を見つけられるようにする。
- ・避難訓練や各種安全教室の開催で、安全について知る機会をつくる。

○こころも体も元気よく

- ・新橋けんこう会議に向けて、年間を通して健康課題に取り組む。
- ・栄養士と食教育に取り組む。
- ・なわとびチャレンジやほかほかランニング、なかよし玉入れを通して体力づくりに取り組む。

○どの子どもにもできる喜びを

- ・学習環境のユニバーサルデザイン化で安心感をもって学習に取り組む。
- ・ボランティアの先生による支援で自信をもって学習に取り組む。

(具体的な見える化)

家庭にも家庭生活の手引き(新橋小ルールブック)を配付して見える化

学校だより等で子どもの様子を発信して見える化

(具体的な取組)

- ・新橋小ルールブックを子ども・職員・保護者に配付して確認し、きまりを守って誰もが安心して学校生活を送ることができるようにしました。
- ・「生活アンケート」「YP アセスメントシート」等を活用し、いじめの早期発見・解決や学校生活の不安の解消に向けて取り組みました。
- ・各学年の発達段階に合わせた安全教育を実施しました。
- ・新橋けんこう会議では、クラスごとの『健康アップ大作戦!』に取り組みました。
- ・5年生や個別支援級を対象に地域の食のプロをお招きして味覚の授業を実施しました。
- ・なわとびチャレンジカードを使った各クラスの取組や、縦割り班のペアでペース走記録会を実施しました。
- ・教育ボランティアの先生が個別に学習支援を行ったり、誰もが安心して学習に取り組めるよう、校内での研修を進めたりしました。

(成果)

- ・新橋小ルールブックを子どもや職員が意識することで、きまりを守って生活しようという意識につながりました。継続して取り組むことで、子どもたちに定着している様子が見られます。
- ・「生活アンケート」をもとに、各担任が子どもたちと話をしました。問題があれば学年や児童支援専任を中心に支援を続け、よりよい解決を図ってきました。アンケートの結果、学校生活や授業が楽しいと答えた子が多くいました。
- ・より効果的な安全教室にするために、各学年で可能な限り外部機関を利用して実施しました。子どもたちの安全を守るために、今後も家庭とも連携していきたいと思えます。
- ・新橋けんこう会議では、『新橋けんこうアップ大作戦!』のテーマのもと、各クラスでの取組を動画にまとめて発表し、2月末に全校で共有する予定です。
- ・個人のなわとびチャレンジカードの取組だけではなく、ほかほかランニングで、自分なりの目標に向かって、体力向上に励む姿が見られました。
- ・「できた!わかった!」と嬉しそうに、安心して学習する姿がみられました。

## \*なかよし「学校生活の活性化」

### ○幼保小連携の継続

- ・1年生・5年生と年長児による小学校の様子を伝える手紙や映像を通じた交流を図る。
- ・5年生と年長児によるパンジーの苗の鉢植えを行う。

### ○コロナ禍における安全を配慮した上でのたてわり班やペア学年による交流の推進

- ・掲示物や動画を活用し、学習の成果を伝えるなどして交流を進める。
- ・学習や行事におけるペア学年や異学年での手紙などを通じた交流を行う。
- ・ペア学年やたてわり班での集会を実施していく。

### ○友だちとの違いを認めながら

- ・社会福祉法人ぴぐれっととの継続可能な交流を通して人権感覚を身に付ける。
- ・人権月間の取組（ほかほかメール、人権キャラバン）から、自他を大切にする。

### ○地域の人たちとの交流を継続

- ・地域の方と授業や行事を通して交流を図る。

（具体的な見える化）

学校だより・ホームページ等で子どもの様子や地域の人との交流を発信して見える化

5年と年長児で植えた植木鉢の花を校庭に飾ることで見える化

（具体的な取組）

- ・1年生は、来年度入学する年長児を11月に学校に招待しました。教室を案内したり、一緒に遊んだりして、年長児が前向きな気持ちをもてるような活動を行いました。5年生は、来年度の入学を歓迎する気持ちを込めて、年長児と一緒にパンジーの鉢植えを行いました。
- ・異学年交流として、たてわり班活動に取り組みました。6年生のリーダーを中心に、交流内容を工夫しながら楽しく活動しました。全校遠足が中止となっても、代替活動の校内ウォークラリーを通して、自主的に活動を作り上げる経験を積みみました。ペア学年や学級、個人における交流の仕方を工夫しながら、学習の成果を発表し合ったり、集会で仲を深めたりしました。
- ・いじめや差別をしないことの大切さを理解するため、各学年ごとに社会福祉法人ぴぐれっとと交流したり、人権キャラバン、横浜プログラム、ほかほかメッセージの活動をしたりしました。
- ・地域との関わりについては、個別級がたけのこ掘りやりんご狩り、みかん狩りをさせていただきました。3年生は、畑を見学に行かせていただき、農家のお仕事について教えていただきました。また、5年生は田植えや収穫の時に、地域の方からやり方を教えていただきました。
- ・小中交流では、オンラインでの交流会や横浜子ども会議に参加しながら、「相手と心から向き合おう」というテーマに向けて、重点的に取り組むことを決め、その成果を発表しました。

（成果）

- ・園児たちが小学校への憧れと期待を膨らませて入学する手助けとなるために、1年生は学校案内の準備やアサガオの種のプレゼント作りをしました。活動を通して、「お兄さん」「お姉さん」として活動に取り組む頼もしい姿が見られました。
- ・たてわり班活動という異学年交流の機会の必要性和重要性をより感じる一年になりました。全校遠足に向けた取組だけでなく、ペア活動も含め、年間を通して交流機会を設定することで、「互いを思いやる気持ちを育てる」という活動の目的に近づけることを実感しました。
- ・人権月間の様々な取組や活動を通して、友だちとの違いを認めながら、よりよい自分の姿を目指していけるようになりました。
- ・地域の方と関わることで、自分の住んでいる地域に愛着をもち、地域の人への感謝の気持ちを高めることができました。
- ・横浜子ども会議のテーマを受け、アンケートを実施して、全校の意識を把握しながら、中学校ブロックで決定した「思いやりを育む活動」に、アイデアを生かして取り組むことができました。

## \*チャレンジ「一人ひとりの力を伸ばす」

○新橋小学校のチャレンジの取組で…

- わかることの楽しさを味わう。
- 自分の成長を自ら喜ぶ。
- 学び方を知る。
- 継続して取り組む経験をする。  
→子どもたちの意欲を高め、学力・体力向上に向けた取組をしていく。

具体的には、

- ◎読書活動
- ◎一斉漢字・計算テスト
- ◎ICT 機器（パソコンなど）の活用

○表現力や思考力、学習意欲を伸ばすために

- 子どもたちが自分の考え・思い・成果を発信できる場をつくる。  
→普段の授業や生活の中で、自分の得意を見つけ、伸ばしていけるようにする。

(具体的な見える化)

廊下の掲示物で取組の様子が見える化

プリントをファイリングし、取組の成果が見える化

学校だより等で子どもたち自身が自分たちの活動や思いを発信して見える化

(具体的な取組)

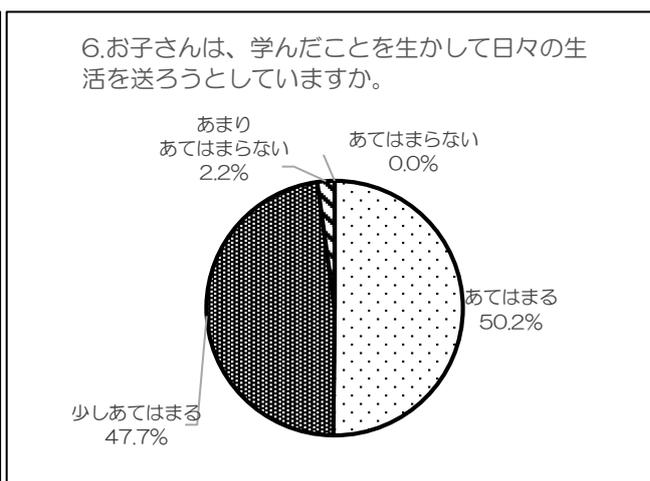
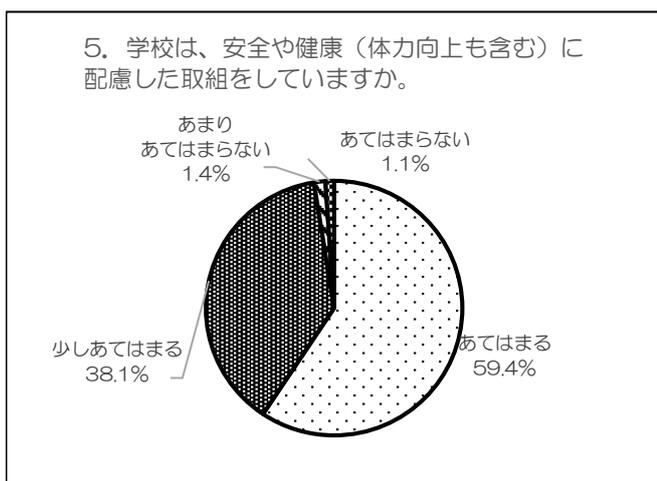
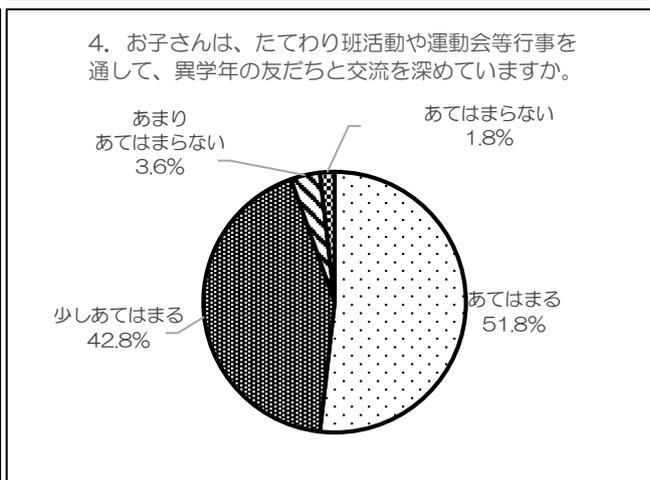
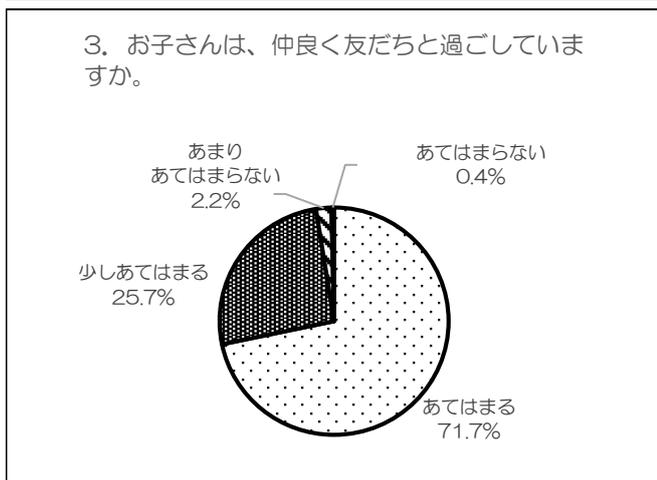
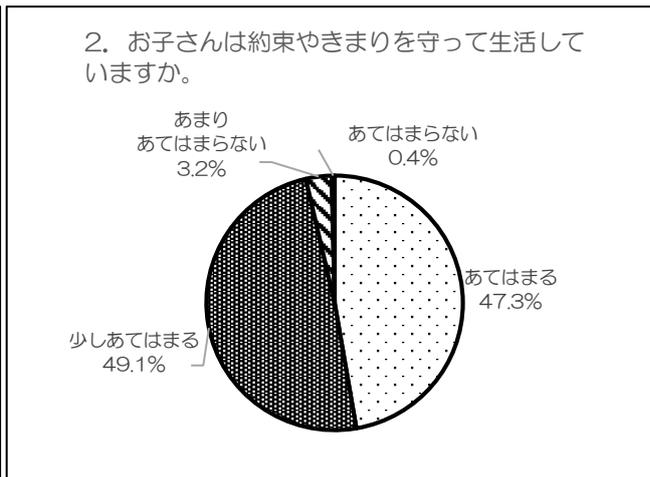
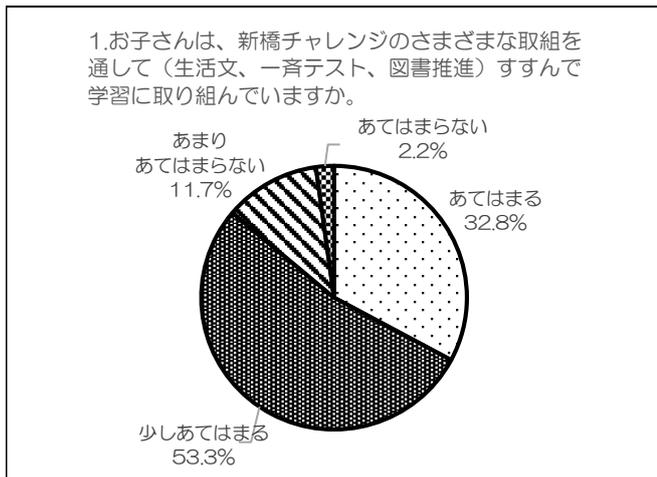
- 読書活動を推進するために、「図書リレー」や「梅雨の読書チャレンジ」「はまっこ読書週間」などを行いました。また、ONE の会の方による読み聞かせやペア読書など、楽しく読書に親しむ機会を設けました。
- 漢字（1年生はひらがな等）と計算の全校一斉テストを実施しました。2月以外は、事前に範囲や問題を予告した上で、実施しました。練習を繰り返した上で本番に臨むことで、学習内容の定着を図り、達成感を味わえるようにしました。取組の成果が見えるよう、自分の目標点と実際の点数をチャレンジファイルに記録しました。
- 今年度も5月・7月・11月・2月に、日常で頑張っていることや行事の振り返りなどを文章で表現し、全学年廊下に掲示をしています。いくつかの作品はお昼の放送で発表しました。
- 多くの児童が学習場面で端末を活用できるように、指導方法を工夫し、自分で活用場面を選べる環境を作るようにしました。また、学年に応じて、デジタルドリルの試行をしました。
- 教職員は、学年研やメンター研修を通して、タブレットの効果的な活用方法を模索しながら主体的に考え、互いに学び伝え合う児童の育成を目指す研究を行いました。

(成果)

- ONE の会の方による読み聞かせを楽しみました。休み時間に教室だけではなく図書室で読書をする姿や、図書委員会の取組に進んで参加する姿が見られました。
- 一斉テストでは、事前に予告してテストを行うことで、一生懸命に学習に励む姿が見られました。自分の目標点への到達を目指し、成果を上げることで、学習に進んで取り組むことの大切さを感じることができました。
- 互いの生活文を友だちと読み合い、伝え合う喜びを感じているようでした。よい文章の手掛かりにしようと、色々な本から手掛かりを見付ける姿もありました。
- 自分の考えを示したり、調べ学習をしたりなどタブレット端末の活用が広がりました。また、教師に指示されたときだけでなく、自分で端末を活用する場面を選びながら、学習を進める児童も見られるようになりました。
- 学年間や教科ごとの部会の知識を生かしながら、学校教育目標の児童の資質・能力を高めるために、教職員それぞれが研鑽し、専門性を発揮して研究を進めることができました。

# 令和5年度 学校評価アンケート結果

有効回答数・・・278人



**学校評価の結果を受けて**  
 10月に行った学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。昨年度同様、すべての項目において「あてはまる・少しあてはまる」の合計が80%以上となり、高い水準での結果となりました。今年度からはコロナウィルス感染症の予防規制が緩和され、それに伴い学校行事がコロナ前に近い形式で行うことができるようになりました。コロナ前の小学校を知らない児童が半数以上を占める中、保護者の方においては多大なご協力をいただいたことを感謝申し上げます。また、それと同時に、学校だよりや学年だより等、各種お知らせにおきましても環境保護の観点から電子化を進めさせていただきました。ご理解、ご協力いただきありがとうございます。学校の方針や活動のねらいなどが伝わりきらなかった部分につきましては、来年度以降もメール配信やホームページを活用し、お伝えしていきたいと考えています。  
 今回いただいた保護者の皆様からの声を受け止め、来年度に向けた教育活動の見直し・改善に取り組んでまいります。これからも本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## \*アンケートのご意見から\*

学校評価アンケートでは、様々なご意見をいただきありがとうございました。

いただいたご意見の中には、学校として目指している子どもたちの姿が保護者の方に伝わったと実感できるものや、本校の教育活動にご理解いただけたと感じられるものが多くありました。職員一同、励みにし、今後さらに精進していけたらと思っております。その中からいくつかを要約してご紹介させていただきます。

- 担任の先生による元気いっぱい細やかなご指導のおかげでとても充実した小学校生活をスタートさせて頂いたと感じております。
- 今年の運動会は入退場がなく、各席から出入りがあり、整列の時間などがカットされていてとてもスムーズで感動しました。閉会式も中央であり、着席しながらも親も子も何処からも見えてとてもよかったです。
- 縦割り活動に不安を持っていましたが、先生方や、6年生がとても親身になって優しくしてくれたおかげで、今では緊張、不安はあるものの、遠足にも前向きになり楽しみにしています。
- 最近学校で借りて来た本を見て折り紙やお菓子作りに取り組むこともあり、興味の幅が広がっていると実感しました。また、縦割り等はあまり話を聞く機会はありませんが、登校班で一緒の上級生と下校時もお話しながら帰ることがあるようで、様々な面で刺激を受けていると感じます。

学校の取組について、ご意見やご要望もいただいております。その一部と、それに対する回答もご紹介させていただきます。

- 給食の時間が短いようで、急いで食べているようです。  
——給食の時間はどのクラスでも食事の時間を少なくとも20分間は確保できるよう努めてまいります。
- 学校からの通知がおたより（紙）であったり、マチコミ（WEB）であったり時々混乱することがあります。ペーパーレスという観点であるならば、一貫性をもってWEB利用を推進します。ただ、学年だよりは子供自身が授業や持ち物等の意識を高めるためにも、紙で通知していただくと親子で共有しやすく助かります。  
——学校だより、学年だよりのメール配信に、ご理解、ご協力いただきありがとうございます。学校だよりに関しましては、下校時刻も記載してありますので、安全面を考慮して紙で配付させていただきます。ご理解いただけますと幸いです。
- 体力の無さを運動会で痛感しました。自分の子供を含めて走り方が体が重そうに見える子供が多かったです。コロナ禍で運動不足になってしまったのかもしれませんが、もっと走る機会を増やして欲しいです。朝のチャレンジタイムをその時間に当ててはいかがでしょうか。  
——今年度、「縄跳びチャレンジ」「ぼかぼかランニング」「なかよし玉入れ」などを企画し、体力づくりを行ってまいりました。校庭の使用もコロナ前の状態に戻し、毎日全学年が遊ぶことができるようになりました。来年度以降も体育の授業以外にも、普段の遊びや各委員会からの取り組みを通して体力の向上を推進してまいります。
- 下校時刻を学校だよりに合わせて厳守してほしいです。特にクラブの日は遅く帰ってくることもあり、心配です。  
——ご心配をおかけしても申し訳ありません。いただいたご意見を改めて職員間で共有し、普段の下校時刻、クラブや委員会の後の下校時刻についても、厳守できるよう努めてまいります。

## \*お礼\*

今年度も、学校運営に対してたくさんのご意見をいただきありがとうございました。

保護者の皆様からいただいた貴重なご意見を、身を引き締めて受け止め、子どもたちにとってよりよい学校となるために、職員全員で一丸となって取り組んでまいります。

保護者の皆様のご意見やご要望について、紙面の中では、十分にお答えすることができなかったこともあるかと思えます。ご不明な点がございましたら、どうぞお声をおかけください。

## \*学校からのお知らせ\*

### 1、令和6年度授業参観、個人面談の日程の変更について

これまでより一層、保護者の皆様とお子様のよりよい成長について語り合う機会が充実するよう、以下のように変更します。

- 4月中旬：授業参観
- 5月上旬：家庭訪問（6日間）
- 7月中旬：土曜参観
- 10月初旬：個人面談
- 10月中旬：運動会
- 12月初旬：個人面談（希望者）
- 2月初旬：授業参観

上記の日程以外でも、面談等をご希望の場合は、その都度、学校にご相談ください。

### 2、あゆみの所見について

令和6年度より、前期のあゆみの所見を廃止し、各教科や特別活動、生活の様子等の評価のみお伝えさせていただきます。限られた文章ではお伝えしきれなかった子どもたちの成長の様子を個人面談で共有することと併せて、日々の授業や生活の中で、随時行う子どもたちへのフィードバックに注力するためです。詳しくは新年度に配付する資料をご覧くださいと思います。何卒、ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。